

## 文京区における電力排出係数の推移について

### 【電力排出係数について】

電力 1kWh を消費した時に排出される二酸化炭素の量を「電力排出係数」と言います。例えば、ガス火力発電所で作られた電気を家庭で消費すると、消費した分だけ発電所で二酸化炭素が排出されています。電力は、火力発電や水力発電、原子力、再生可能エネルギー等の様々な電源から調達されるため、電源構成により、電力排出係数は変動します。

### 【電力排出係数の取扱いについて】

現行の地域推進計画では、当時の電力供給事情から、温室効果ガス排出量の削減目標に電力排出係数の低減効果を加味していませんでした。今回の見直しでは、取組による削減可能量に電力排出係数の低減効果について考慮し、電力排出係数の変動を見ていきます。

目標年度の 2030 年度においては、国・都と同様、「2030 年度におけるエネルギー需給の見通し」に基づき、電力排出係数を 0.25kg-CO<sub>2</sub>/kWh とし、削減目標を設定します。

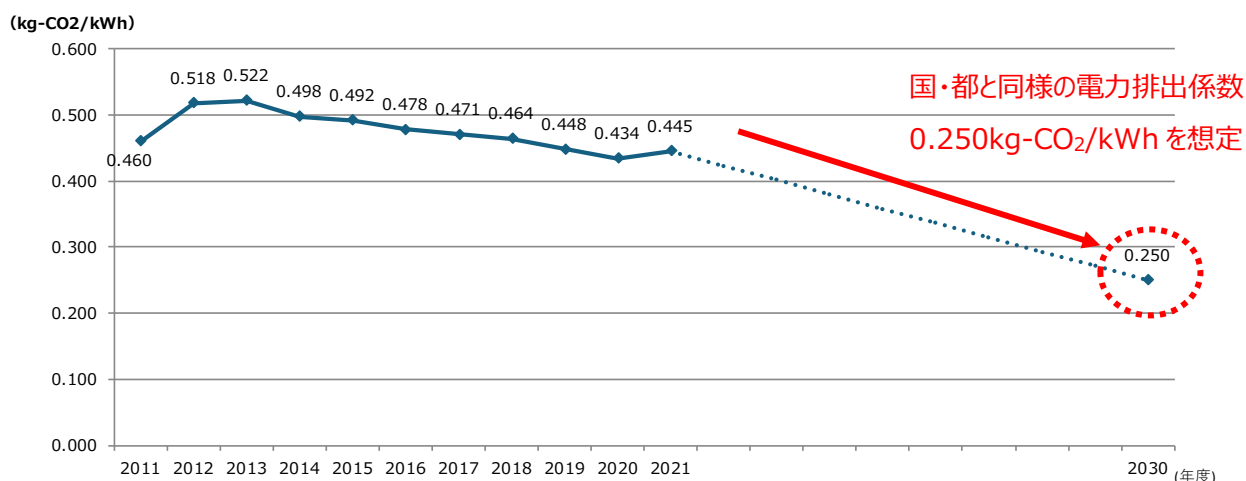


図 1 CO<sub>2</sub> 排出量の算定における電力排出係数の推移

### 【参考：東京電力エナジーパートナーの電力排出係数】

東京電力グループでは、カーボンニュートラルの実現に向け、2030 年度の CO<sub>2</sub> 削減目標として、販売電力由来の CO<sub>2</sub> 排出量を 2013 年度比で 50%削減としています。

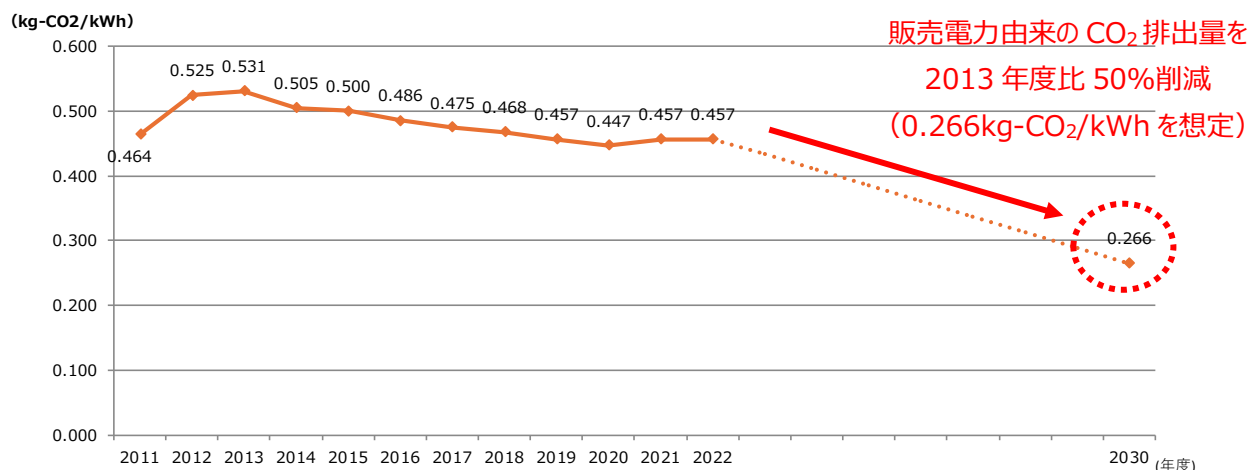


図 2 東京電力エナジーパートナーの電力排出係数の推移